

平成 24 年 度

仙 台 市 高 速 鉄 道 事 業 会 計
決 算 説 明 資 料

- 1 決 算 の 概 況
- 2 事 業 実 績 表
- 3 予 算 決 算 比 較 表
- 4 建 設 改 良 事 業 の 概 要
- 5 東日本大震災の影響について

仙台市交通局

1 決算の概況

本市の高速鉄道事業は、仙台都市圏の基幹交通機関として重要な役割を果たしており、本年度も引き続き、お客様の視点に立ったサービスの向上と安全運行の確保に努めてまいりました。

南北線につきましては、安全性や信頼性の向上及びバリアフリー化の一環として、引き続き防災監視設備の改修や車両改修にあわせた車椅子スペースの設置などを実施したほか、昇降機設備や、連動装置等の信号設備の更新を進めました。

利便性向上のための取り組みとしては、IC乗車券導入に向けたシステムの構築を進めるとともに、平成26年夏に開院予定の新市立病院へのアクセスを容易にするため、長町一丁目駅の出入口増設に係る工事を進めてまいりました。

経営面といたしましては、通信事業者に対する光ファイバーケーブルや、高速インターネット設備設置スペースの貸付による増収等、資産の有効活用に取り組みました。

一方、東西線につきましては、東日本大震災からの復興に伴う需要の増大による資機材不足等がありましたが、トンネル工事、出入口工事、軌道工事などの土木工事を全線にわたり安全かつ確実に実施してまいりました。また、土木工事に続く建築・設備関係については、引き続き車庫や変電所に関する工事を進めるとともに、各駅舎の建築にも着手しました。このほか、運転士や駅務員の養成に取り組むなど、平成27年度の開業に向けて事業を着実に進めてまいりました。

このような状況のなか、乗客数は58,724千人（1日平均160,887人）と前年度に比較して4,408千人、8.1パーセントの増、乗車料収入（消費税及び地方消費税抜き）は107億4百万円（敬老乗車証負担金及びふれあい乗車証負担金を含む。）と前年度に比較して7億9千1百万円、8.0パーセントの増となりました。本年度における収益的収支（消費税及び地方消費税抜き）につきましては、上記の乗車料収入の増等により前年度に比較して15億9千万円増の、40億6千8百万円の純利益となりました。

しかしながら、当年度未処理欠損金976億5千9百万円を翌年度に繰り越したほか、資金不足額の軽減のため、資本費平準化債48億8百万円を借り入れるなど、極めて厳しい経営状況となっており、引き続き、効率的な経営と、安全で快適な輸送サービスの提供に努めてまいります。

2 事業実績表

区 分	年 度	単位	平成24年度 (C)	平成23年度 (D)	対前年度比較	
					増減(△減) (C)-(D)	比 率 (C)/(D)%
営 業 キ ロ		km	14.8	14.8	0.0	100.0
在 籍 車 両		両	84	84	0	100.0
年間走行キロメートル		km	6,916,390	6,702,025	214,365	103.2
乗 客 数	定 期 外 (A)	人	33,837,764	32,169,726	1,668,038	105.2
	定 期	人	24,885,960	22,146,180	2,739,780	112.4
	計 (B)	人	58,723,724	54,315,906	4,407,818	108.1
	一日当り	人	160,887	148,404	12,483	108.4
乗車料収入	定 期 外	千円	7,321,806	6,946,243	375,563	105.4
	定 期	千円	3,382,362	2,967,063	415,299	114.0
	計	千円	10,704,168	9,913,306	790,862	108.0
	一日当り	千円	29,326	27,086	2,240	108.3
職 員 数 (管 理 者 除 く)		人	433	426	7	101.6
輸送人員定期外比率 (A)/(B)		%	57.6	59.2	△ 1.6	—

(注) 乗車料収入の金額は、消費税及び地方消費税抜きである。

3 予算決算比較表

(収益的収支)

(単位：千円)

区 分 科 目	平成24年度予算額				平成24年度 決算額 (B)	増 減 額 (△ 減) (B)-(A)	翌年度 繰越額
	当初予算額	補正予算額 (△ 減)	流用増減額	合 計 (A)			
高速鉄道事業収益	16,475,447	264,861	0	16,740,308	16,633,318	△ 106,990	10,295
営業収益	11,726,006	302,307	0	12,028,313	12,212,130	183,817	0
運輸収益	10,695,179	349,307	0	11,044,486	11,205,990	161,504	0
運輸雑収益	1,030,827	△ 47,000	0	983,827	1,006,140	22,313	0
営業外収益	4,749,431	△ 37,446	0	4,711,985	4,421,188	△ 290,797	10,295
他会計補助金	3,936,881	△ 37,446	0	3,899,435	3,802,583	△ 96,852	10,295
消費税及び地方消費税還付金	800,000	0	0	800,000	593,863	△ 206,137	0
雑収益	12,550	0	0	12,550	22,639	10,089	0
受取利息及び配当金	0	0	0	0	2,103	2,103	0
特別利益	10	0	0	10	0	△ 10	0
高速鉄道事業費用	12,439,840	△ 234,224	0	12,205,616	11,545,231	△ 660,385	12,539
営業費用	10,383,536	△ 118,400	0	10,265,136	9,735,690	△ 529,446	12,539
人件費	3,206,305	△ 79,400	0	3,126,905	2,892,521	△ 234,384	0
経費	3,288,378	△ 39,000	0	3,249,378	2,958,747	△ 290,631	12,539
減価償却費	3,888,853	0	0	3,888,853	3,884,422	△ 4,431	0
営業外費用	2,006,294	△ 115,824	0	1,890,470	1,806,529	△ 83,941	0
支払利息及び企業債取扱諸費	2,006,294	△ 115,824	0	1,890,470	1,806,529	△ 83,941	0
特別損失	10	0	0	10	3,012	3,002	0
予備費	50,000	0	0	50,000	0	△ 50,000	0
当年度純損益（税込み）	4,035,607	499,085	-	4,534,692	5,088,087	553,395	△ 2,244
当年度純損益（税抜き）	3,239,469	△ 645,650	-	2,593,819	4,067,645	1,473,826	△ 2,137
繰越利益剰余金 (△繰越欠損金)	△ 101,726,955	0	-	△ 101,726,955	△ 101,726,955	0	0
未処分利益剰余金 (△未処理欠損金)	△ 98,487,486	△ 645,650	-	△ 99,133,136	△ 97,659,310	1,473,826	△ 2,137

(注1) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、当年度純損益（税抜き）、繰越利益剰余金及び未処分利益剰余金については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

(注2) 特別損失については、地方公営企業法施行令第18条第5項ただし書の規定による超過支出である。

(注3) 営業費用中の災害復旧事業に係る経費27,215千円（うち12,539千円は翌年度へ繰越）の財源に充てるため、企業債（災害復旧事業債）4,000千円（うち2,000千円は翌年度繰越分）を借り入れた。

(資本的収支)

(単位：千円)

区 分 科 目	平成24年度予算額					平成24年度 決算額 (B)	増 減 額 (△ 減) (B)-(A)	翌年度 繰越額
	当初予算額	補正予算額 (△ 減)	流用増減額	繰越額	合 計 (A)			
高速鉄道事業資本的収入	45,280,759	△ 168,864	0	52,933,501	98,045,396	53,267,045	△ 44,778,351	43,701,900
企 業 債	12,180,000	△ 191,000	0	13,641,000	25,630,000	13,696,000	△ 11,934,000	11,153,000
特 例 債	580,000	0	0	0	580,000	552,000	△ 28,000	0
平 準 化 債	4,808,000	0	0	0	4,808,000	4,808,000	0	0
出 資 金	7,546,000	△ 24,000	0	10,510,000	18,032,000	9,280,000	△ 8,752,000	8,556,000
他 会 計 補 助 金	9,623,257	△ 22,064	0	14,928,183	24,529,376	12,426,856	△ 12,102,520	12,097,193
国 庫 補 助 金	8,400,000	113,000	0	13,435,364	21,948,364	10,961,381	△ 10,986,983	10,986,983
他 会 計 長 期 借 入 金	732,660	△ 44,800	0	0	687,860	687,859	△ 1	0
そ の 他 資 本 的 収 入	1,410,842	0	0	418,954	1,829,796	854,949	△ 974,847	908,724
高速鉄道事業資本的支出	53,630,805	△ 318,718	0	52,980,064	106,292,151	61,502,674	△ 44,789,477	43,746,224
南 北 線 建 設 改 良 費	2,510,236	△ 78,064	0	101,628	2,533,800	2,122,804	△ 410,996	336,149
東 西 線 建 設 費	36,670,130	△ 47,000	0	52,878,436	89,501,566	45,154,864	△ 44,346,702	43,410,075
企 業 債 償 還 金	14,420,329	△ 193,654	0	0	14,226,675	14,225,006	△ 1,669	0
投 資	100	0	0	0	100	0	△ 100	0
そ の 他 資 本 的 支 出	10	0	0	0	10	0	△ 10	0
予 備 費	30,000	0	0	0	30,000	0	△ 30,000	0
差 引	△ 8,350,046	149,854	0	△ 46,563	△ 8,246,755	△ 8,235,629	11,126	△ 44,324

補てん財源	5,540,243	△ 653,129	15,000	1,196,265	6,098,379	6,591,426	493,047	983,267
消費税及び地方消費税 資本的収支調整額	795,373	△ 7,479	0	1,152,265	1,940,159	1,019,763	△ 920,396	940,634
繰越工事資金	0	0	0	44,000	44,000	△ 770	△ 44,770	44,770
損益勘定留保資金	4,014,593	0	15,000	0	4,029,593	4,013,980	△ 15,613	0
当年度純損益	3,239,469	△ 645,650	0	0	2,593,819	4,067,645	1,473,826	△ 2,137
前年度繰越金	△ 2,509,192	0	0	0	△ 2,509,192	△ 2,509,192	0	0
資本費負担緩和分企業債	288,000	△ 288,000	0	0	0	0	0	0
災害復旧事業債 (営業費用充当分)	12,000	△ 7,000	0	0	5,000	4,000	△ 1,000	0
当年度末資金剰余額	△ 2,509,803	△ 798,275	15,000	1,149,702	△ 2,143,376	△ 1,640,203	503,173	938,943

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、補てん財源及び当年度末資金剰余額については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

○資金不足比率

(単位：千円、%)

資金不足額(※1) (a)	事業規模(※2) (b)	資金不足比率 (a)/(b)
0	11,665,957	-

※1 資金不足額については、解消可能資金不足額26,711,888千円を控除した額である。

※2 事業規模＝営業収益－受託工事収益 (消費税及び地方消費税抜き)

(参考) 資本的収支路線別予算決算比較表

(南北線)

(単位：千円)

区 分 科 目	平成 24 年度 予 算 額					平成24年度 決 算 額 (B)	増 減 額 (△ 減) (B)-(A)	翌 年 度 繰 越 額
	当初予算額	補正予算額 (△ 減)	流用増減額	繰越額	合 計 (A)			
高速鉄道事業資本的収入	8,625,584	△ 121,864	0	101,000	8,604,720	8,166,402	△ 438,318	334,990
企 業 債	1,716,000	△ 153,000	0	81,000	1,644,000	1,449,000	△ 195,000	141,000
特 例 債	580,000	0	0	0	580,000	552,000	△ 28,000	0
平 準 化 債	4,808,000	0	0	0	4,808,000	4,808,000	0	0
出 資 金	499,000	△ 15,000	0	20,000	504,000	422,000	△ 82,000	66,000
他 会 計 補 助 金	289,924	△ 22,064	0	0	267,860	247,543	△ 20,317	14,990
国 庫 補 助 金	0	113,000	0	0	113,000	0	△ 113,000	113,000
他 会 計 長 期 借 入 金	732,660	△ 44,800	0	0	687,860	687,859	△ 1	0
そ の 他 資 本 的 収 入	0	0	0	0	0	0	0	0
高速鉄道事業資本的支出	16,848,124	△ 271,718	0	101,628	16,678,034	16,235,300	△ 442,734	336,149
南 北 線 建 設 改 良 費	2,510,236	△ 78,064	0	101,628	2,533,800	2,122,804	△ 410,996	336,149
東 西 線 建 設 費	0	0	0	0	0	0	0	0
企 業 債 償 還 金	14,307,818	△ 193,654	0	0	14,114,164	14,112,496	△ 1,668	0
投 資	60	0	0	0	60	0	△ 60	0
そ の 他 資 本 的 支 出	10	0	0	0	10	0	△ 10	0
予 備 費	30,000	0	0	0	30,000	0	△ 30,000	0
差 引	△ 8,222,540	149,854	0	△ 628	△ 8,073,314	△ 8,068,898	4,416	△ 1,159

(東西線)

(単位：千円)

区 分 科 目	平成 24 年度 予 算 額					平成24年度 決 算 額 (B)	増 減 額 (△ 減) (B)-(A)	翌 年 度 繰 越 額
	当初予算額	補正予算額 (△ 減)	流用増減額	繰越額	合 計 (A)			
高速鉄道事業資本的収入	36,655,175	△ 47,000	0	52,832,501	89,440,676	45,100,643	△ 44,340,033	43,366,910
企 業 債	10,464,000	△ 38,000	0	13,560,000	23,986,000	12,247,000	△ 11,739,000	11,012,000
特 例 債	0	0	0	0	0	0	0	0
平 準 化 債	0	0	0	0	0	0	0	0
出 資 金	7,047,000	△ 9,000	0	10,490,000	17,528,000	8,858,000	△ 8,670,000	8,490,000
他 会 計 補 助 金	9,333,333	0	0	14,928,183	24,261,516	12,179,313	△ 12,082,203	12,082,203
国 庫 補 助 金	8,400,000	0	0	13,435,364	21,835,364	10,961,381	△ 10,873,983	10,873,983
他 会 計 長 期 借 入 金	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他 資 本 的 収 入	1,410,842	0	0	418,954	1,829,796	854,949	△ 974,847	908,724
高速鉄道事業資本的支出	36,782,681	△ 47,000	0	52,878,436	89,614,117	45,267,374	△ 44,346,743	43,410,075
南 北 線 建 設 改 良 費	0	0	0	0	0	0	0	0
東 西 線 建 設 費	36,670,130	△ 47,000	0	52,878,436	89,501,566	45,154,864	△ 44,346,702	43,410,075
企 業 債 償 還 金	112,511	0	0	0	112,511	112,510	△ 1	0
投 資	40	0	0	0	40	0	△ 40	0
そ の 他 資 本 的 支 出	0	0	0	0	0	0	0	0
予 備 費	0	0	0	0	0	0	0	0
差 引	△ 127,506	0	0	△ 45,935	△ 173,441	△ 166,731	6,710	△ 43,165

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。なお、予備費は、便宜的に南北線に計上している。

4 建設改良事業の概要

(単位：千円)

科 目	平成24年度 事業費	主たる事業
南北線建設改良費	2,122,804	
建 物	431,964	長町一丁目駅出入口増設土木工事
線 路 設 備	67,194	分岐器更新
電 路 設 備	444,713	八乙女駅他低圧盤更新
車 両	461,491	車両改修等
機 械 装 置	672,392	I C乗車券システム工事
工 具 ・ 器 具 ・ 備 品	4,495	電源車用発電機購入
建 設 諸 費	40,555	人件費及び事務経費
東西線建設費	45,154,864	
土 地	23	用地境界復元
建 物	11,505,327	駅建築・設備工事
線 路 設 備	18,922,406	地下鉄本体土木工事
電 路 設 備	5,320,054	本線電車線路等設備工事
機 械 装 置	2,463,242	変電所受変電設備工事
地 上 権	508	区分地上権境界復元
施 設 利 用 権	48,721	水道開発負担金
仮 設 備 費	34,869	工事事務所賃借料
建 設 諸 費	1,079,348	東西線建設本部人件費
建 設 利 息	557,228	企業債利息
受 託 工 事 費	512,966	駅舎上部施設整備に係る建築工事等受託工事
委 託 建 設 費	4,710,172	建設工事施行委託
計	47,277,668	

(注) 消費税及び地方消費税込みの額である。

5 東日本大震災の影響について

1. 主な復旧状況

(1) 南北線

日付	主な復旧状況
平成23年 3月11日(金) ～13日(日)	全区間運休のため、市営バスによる代替輸送を実施。
3月14日(月)	富沢駅～台原駅間の折り返し運転開始。 ※台原駅⇄泉中央駅間はシャトルバスを運行。
3月17日(木)	台原駅⇄八乙女駅⇄泉中央駅間のシャトルバスを運行。
4月1日(金)	台原駅⇄旭ヶ丘駅⇄黒松駅間でシャトルバスを運行。
4月6日(水)	工事箇所の一部の工事方法を見直しにより、工期を短縮できる見込みになったことから、全線での運行再開時期を5月末から4月29日に変更。
4月29日(金)	全線で通常ダイヤによる運行再開。 ※シャトルバスの運行は4月28日で終了。

○復旧費用・財源（平成23年度まで）

・復旧費用 436,940千円

〔内訳〕 駅舎施設（183,192千円）、土木施設（117,885千円）、車両基地（70,376千円）、軌道設備（38,623千円）、電気設備（26,864千円）

・財源 他会計補助金（358,727千円）、災害復旧債（76,000千円）、自己資金（2,213千円）

(2) 東西線

日付	主な復旧状況
平成23年 3月11日(金)	震災により、工事の一時中断を指示。 工事現場の安全確認及び保全措置を開始。
6月1日(水)	調査により、建設計画に影響のあるような大きな被害や地盤変動がなかったことが確認されたため、工事の再開を指示。
6月20日(月)	資機材や作業員の確保に一定の目途がついた工区から、順次工事を再開（9月1日で全工区再開）。

○震災による増加費用（平成23年度まで） 1,044,263千円

2. 平成24年度決算への影響

(1) 南北線

収益的支出において、本局庁舎等の修繕を行いました。

・復旧費用 14,676千円〔内訳〕本局庁舎（10,750千円）、電気設備（3,926千円）

・財源 他会計補助金（12,049千円）、災害復旧債（2,000千円）、自己資金（627千円）

(2) 東西線

工事中断期間中の現場保全等により、費用が2,214,383千円増加しました。

(3) 予算の繰越し

平成24年度予算について、東日本大震災からの復興に伴う需要による資機材不足等により、次のとおり翌年度へ繰越しています。

(単位:千円)

	地方公営企業法第26条第1項 による建設改良費の繰越額	地方公営企業法第26条第2項 ただし書による事故繰越額
南北線施設修繕等	—	12,539
東西線建設費	32,768,426	10,641,649

3. 平成25年度以降の見通し

(1) 南北線

収益的支出において、本局庁舎等（60,189千円）の修繕を行います。

また、財源の災害復旧事業債(累計87,000千円(平成25年度見込額を含む。))の償還及び利息の負担が増嵩することとなります。

(2) 東西線

工事中断期間中の現場保全等による増加額は、総額3,300,000千円程度と見込んでおります。

また、財源の建設債(累計849,000千円)の償還及び利息の負担が増嵩することとなります。

※ 金額はいずれも税込み